

2017年1月吉日

全国大学体育・スポーツ実技ご担当者殿
全国大学ゴルフ指導者研究会会員各位殿

全国大学ゴルフ指導者研究会

会長 早田 卓次

(日本大学名誉教授)

厳寒のみぎり、各位におかれましては益々ご健勝にて教育・研究にご活躍のことと推察しております。

さて、本年度も「全国大学ゴルフ指導者研修会」を開催いたしますのでご案内申しあげます。本研修会も会を重ねること21回になりますが皆様方のご協力並びに常務理事や事務局の方々の献身的な努力によって年々充実したものになりつつあります。一昨年度より「大体連」のご協力をいただくことになり、それによって参加者も増加するなど大きな変革の年度となりました。改めて関係諸氏にお礼を申し上げ、今後も絶大なご支援・ご協力をお願い致します。

「3月開催」という年度末での実施も3回目となります。これは全国の大学の体育関係教員の最も忙しい夏休みでの開催を避け、スポーツ行事や種々の会合等が比較的少ない時期に開催することで、多くのゴルフ実技に携わる大学教員が参加しやすいように配慮したのが主な理由です。とはいえ、年度末ということでお忙しい先生方も多々いらっしゃるかと存じますが、上記の趣旨にご賛同いただき是非とも全国の関係諸氏のご参加を切にお願い申し上げます。

ゴルフの社会的価値がますます高まっていく中で、本研究会の存在意義もますます大きくなっていくことが期待されます。今回は、すでにスタートした「公認指導者認定制度」も7年目を迎え、公認指導者の活動によってますます全国の大学ゴルフ授業の充実が促進されることとなります。また、ゴルフ授業の現場で抱えている問題点の解決に資する内容も考えております。ご参加の先生方におかれましては、できるだけ各大学現場での実技授業の実態の資料などをお持ちいただければ幸いです。是非ご協力をお願いする次第です。

研修会の充実に向けて理事長以下、常務理事・事務局など懸命に頑張っておりますので、皆様方の多くの方々の参加を心からお待ち申し上げます。